

い～な E-naだより

国土交通省関東地方整備局
江戸川河川事務所発行
電話04(7125)7311
2019年3月11日【第13号】

予約受付中！！「首都圏外郭放水路」

より一層 魅力を磨き上げて『深化』を遂げた社会実験(第2弾)が3月23日から始まります！

「首都圏外郭放水路利活用協議会」と、連携事業者の「東武トップツアーズ株式会社」は、社会実験見学会(第2弾)を下記のとおり開始します。実験(第2弾)では、首都圏外郭放水路の魅力をより「深く」体感できるよう、見学コースをそれぞれ魅力・見学時間の異なる全3コースから選べるようになります！

より一層 魅力を磨き上げて『深化』を遂げた見学会に是非、お越しください！！

＜民間運営見学システムによる社会実験(第2弾) 概要＞

- ◆開催時期：平成31年3月23日(土)から毎日※(土日祝日も開催)
※ 施設点検等により見学会が開催されない日もあります。
詳細は予約受付WEBにてご確認ください
- ◆集合場所：春日部市上金崎720 首都圏外郭放水路(龍Q館)
- ◆予約方法：① 予約受付WEB 首都圏外郭放水路公式HP
② TEL 048-747-0281(9:00-16:30)
- ◆企画運営：東武トップツアーズ株式会社



民間運営見学システムによる社会実験(第2弾) 魅力の『深化』

『深化』1 非公開だった施設などを新たに開放・活用

大迫力の深さ70mの巨大竖穴「第一立坑」の点検用通路(キャットウォーク)を安全帯を装着して歩けるようになります！

排水時の動力である地下のポンプ室およびガスタービンエンジンもご覧いただけるようになり、2階展示室での模型や地図などを用いた説明も加わります。

『深化』2 選べる3つのコース設定で、より深く体感！あなたもピーターに さらに、洪水時(施設稼働中)なら、貴重な瞬間に遭遇!?

首都圏外郭放水路の魅力をより「深く」体感できるよう、見学コースをそれぞれ魅力・見学時間の異なる全3コースから選べるようになります！

【従来】

種類:1コース
時間:約50分(7回/日)
料金:650円

【今回】

種類:3コース + α (洪水時)
①迫力満点！立坑体験コース
②深部を探る！ポンプ堪能コース
③気軽に参加できる！地下神殿コース

※時間、料金はコース毎に異なります。詳細は次頁へ

- ◆ 見学会の詳細については、首都圏外郭放水路HP
<http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/gaikaku/index.html>
または見学会チラシをご確認下さい。

首都圏外郭放水路



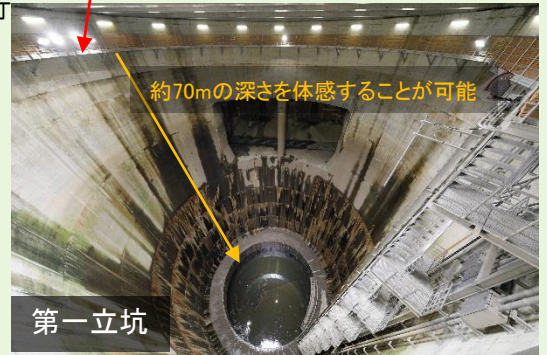
①迫力満点！立坑体験コース

地下70mを見下ろす 巨大豎穴「第一立坑」のキャットウォーク歩行

※ 高所恐怖症の方はご遠慮ください…

- ◆ 見学時間 : 約110分
- ◆ 見学料金 : 3,000円(税込)
- ◆ 定員 : 20名
- ◆ コース内容:
 - ①展示室→②地下神殿「調圧水槽」→
 - ③巨大豎穴「第一立坑」(キャットウォークを一周)→ ④解散
 - ※ 小中学生も同額です
 - ※ 小・中学生は大人の同伴が必要です
 - ※ 未就学児は保護者同伴でも見学会には参加できません
 - ※ キャットウォークの歩行には専用の安全帯(腰ベルト)の装着が必要になります
 - ※ 本コースはポンプ室の見学はありません

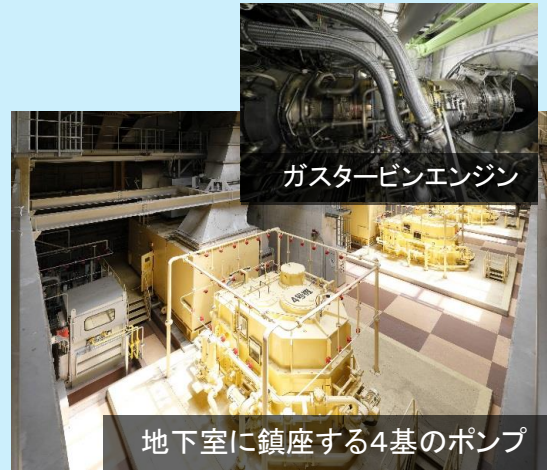
キャットウォーク
(現在、立ち入り不可)



②深部を探る！ポンプ堪能コース

日本最大出力のエンジン(1万4千馬力)を見よう

- ◆ 見学時間 : 約100分
- ◆ 見学料金 : 2,500円(税込)
- ◆ 定員 : 20名
- ◆ コース内容:
 - ①展示室→②ポンプ室→③逆流防止施設→
 - ④地下神殿「調圧水槽」→ ⑤解散
 - ※ 小中学生も同額です
 - ※ 小・中学生は大人の同伴が必要です
 - ※ 未就学児は保護者同伴でも見学会には参加できません
 - ※ 本コースは第一立坑の見学はありません



③気軽に参加できる！地下神殿コース

- ◆ 見学時間 : 約55分
- ◆ 見学料金 : 1,000円(税込)
※学校見学の場合500円(税込)
- ◆ 定員 : 50名
- ◆ コース内容:
 - ①1階市民ギャラリー → ②地下神殿「調圧水槽」→
 - ③巨大豎穴「第一立坑」(キャットウォーク入口のみ) → ④解散
 - ※ 小中学生も同額です
 - ※ 小・中学生は高校生以上の同伴が必要です
 - ※ 未就学児は保護者同伴でも見学会には参加できません
 - ※ 本コースは第一立坑(キャットウォーク)の歩行はありません



+α “洪水の時だけ”しか見られない貴重な瞬間をご覧あれ

◆洪水時(施設稼働中※)でも見学できる可能な特別コースをご用意。
見学当日が施設稼働中※の場合、通常見学の代わりに、
防災機能を発揮する地下河川の姿を特別にご覧いただけます！



※「E-naだより」は江戸川河川事務所及び各出張所(管理支所)で入手できるほか、江戸川河川事務所H.P.(<http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/edogawa00691.html>)にも掲載しています。

※このQRコードから江戸川河川事務所管内の降雨状況や水位情報などが入手できます。

